

みちしるべレポート

小鷹理事長あいさつ

元号が令和に変わった今年もあとわずかになりました。今年も皆さま方から何かとご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

来年は、多くの方の応援の熱気で沸いた今年のラグビーW杯に続いて、東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定されています。それぞれの競技の世界一の技を日本で見る事が出来るなんて、それだけでワクワクします。

みちしるべ神戸の活動も来年で15年目に入ります。これまでのべ300名以上の方々がみちしるべ神戸の事業所での取り組みを経て就職され、多くの方々が就労後も支援を受けながら継続して就労されています。また、それぞれの事業所で色々な取り組みを行っています。

私共がこのように様々な活動が出来ますのも各方面の関係する皆さま方のご支援があってこそです。改めて感謝の気持ちを込めてお礼申しあげたいと思います。

今回の「みちしるべレポート」では、そんな皆様に少しでも当法人の日頃の活動を知っていただきたく一部になりますが、今年取り組んだことを報告しています。

そして、来年もさまざまなチャレンジをしていく中で、「なんのために（目的）」、「なぜ（理由）」を意識して意図を明確にした取り組みを行っていきたいと考えています。

今年も何かとご支援を賜り、ありがとうございました。
そして、来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



「働く力」みちしるべ

就労に向けた取り組みとして **職場体験実習** にチャレンジしました！！

職場体験実習の目的



・日頃事業所で就労に向けて取り組んできたことを、普段と違う実際の就労を意識した環境の中で実際に行ってみます。就労する環境を知っていただく、出来た事を自信に繋げ就労への不安を取り除き具体的な就職活動に活かしていただく。

今回は、株式会社 川重ハートフルサービス 再生紙事業所 様で実習させていただきました。



・こちらの事業所は株式会社 川崎重工の特例子会社として「社員がいきいきと働き、人々が笑顔になれる会社を目指して」をスローガンに様々な業務の開拓に取り組んでおられますが、こちらの事業所では現在5名の障がいのある方を雇用し再生紙を製作しています。仕事分かりやすく細分化されており、丁寧に教えていただける働きやすい職場です。

☆林 有哉さん

(ワークプロジェクトにし)

・初めてひとりでJRを使つての通勤。仕事も初めてのことばかりで、戸惑うこともありましたが、10日間休むことなく出勤できました。

○職場体験実習で得た自信

- ・ひとりで10日間頑張れたこと。
- ・「働くことの厳しさ」がわかりました。



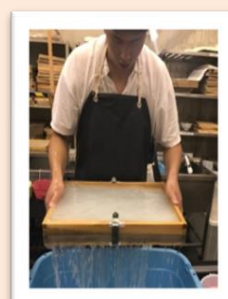
☆福富 敦さん

(ワークプロジェクトみかげ)

・仕事を何度も丁寧に何度も教えていただき、実習日誌で日々を振り返ることができ、最終日はひとりで紙すき作業が出来るようになりました。

○職場体験実習で得た自信

- 家族に「着きました」「今から帰ります」とメールや連絡ができるようになりました。



今回の体験実習を通じて諦めない気持ちの大切さ、職場でのルールやマナーを守ることの大切さ、その他たくさんのお話を学び感じる事が出来ました。今回得た自信を次に活かしていきたいです。

令和元年 各事業所での出来事

ワークプロジェクトにし

就労移行支援

就労継続支援B

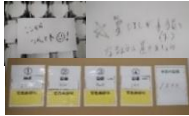
★毎週木曜日は講習会の日！

- ・定期的に「就職」に向けた内容で講習会を行っています！
- ・今年度は、5名就職！（11/18時点）



★いろいろな工夫で、よりよい作業環境に！

- ・作業台や目標ボード・指示ボードを増やし、わかりやすく、作業がしやすい作業場になりました！



★新入所生の皆さんは…

- ・学校を卒業され4月から利用が始まった皆さんも環境にも慣れてこれ箱組み以外に緩衝材（通称ぷちぷち）の加工作業（折り目付けや裁断）もできるようになりました！



★そして職員は…

さらなる支援力の向上！

- ・研修等で学んだことを職員間で共有し日頃の支援に活かしています！



元号も変わり、ここに記載したこと以外にも様々なことに工夫を凝らしてきた一年でした！



ワークプロジェクトみかげ

就労移行支援

就労継続支援B

★新しい仲間

新卒者も含め4名の仲間が増えました。どの方も周囲の雰囲気にも馴染んでおられる姿が印象的です。また、山本コーチ、山路コーチが加わりフレッシュなコーチが多くなったワークプロジェクトみかげ。チームワーク良く、みんなで力を合わせて日々の業務に取り組んでいます！



★就職が決まりました！

現時点で今年度は2名の方が就労されました。就職はスタート地点！職場に定着出来るようにこれからも支えています。

★就労者との交流会

就職された元利用者の方と現在利用している方・職員と一緒に交流会を行いました。

少人数のグループに分かれ夏バテ対策をクイズを通して楽しく学んだり、考えた意見を発表したり、手品をみたり、スイカを食べたりとみんなで楽しいひとときを過ごすことができました！



ワークプロジェクトまや

就労移行支援

就労継続支援B

★「施設外就労」を積極的に取り入れていきました。

施設外就労に取り組むことで、

場所が変わっても

⇒ ・時間を意識して行動する

・指示を理解し、積極的に作業に取り組む

・他の人と協力して作業する

・危険を回避し、行動する

などの効果が見えるようになってきました。

この経験が、日頃の5分前行動、コーチへの報告、同僚スタッフへのありがたい言葉などにあらわれてきています。

これからも多くの経験を通じて皆さんの力を引き出す工夫を考えていきたいと思えます。



ワークプロジェクト中央青果

就労移行支援

就労継続支援B

★新メンバー加わる！

・5名の新卒者と西尾コーチが加わり、若い人たちのパワーでさらに明るく元気なプロジェクトになりました！

★「お楽しみ会」

・毎週土曜日の作業終了後にお菓子を一緒に食べながらおしゃべりしたり、ゲームをしたり一週間の疲れを癒すようなホックリタイムを新たに設けました！

「お楽しみ会があるから頑張れる！」という声も聞けて仕事に対する意欲の向上にも繋がるようになりました！

★ご家族と一緒にみちレク！

・ご家族の方にも一緒にご参加いただき楽しむことで、色々な交流につながり、「普段の様子が直接聞けて嬉しい」といった声もいただきました。



季節に応じて多種多様な作業があるため、利用者の皆さんにとっても色々な経験が出来たことがそれぞれの自信に繋がった、そんな一年となりました。



ワークプロジェクトかすがの

就労継続支援B

今年度は、「利用者の変化」、「職員の变化」、そして「環境の変化」がありました。

★利用者の変化

- ・これまでしたことのない作業に対する挑戦や、補助具を活用することで、より熟練度が増しました。
- ・11月には1名の方が就職されました。



★環境の変化

- ・新たに女子更衣室を設け、女性利用者の方にもさらに利用しやすくなりました。
- ・作業場と休憩場にそれぞれCDプレイヤーを設置し、作業場ではクラシック音楽を流して集中力の向上、休憩場では利用者の方が持参されたCDを流しリラックスしていただくようにしました。



★職員の变化

- ・4月から竹村コーチが新たに配属となりました。「これからも皆さんと色々な経験をしていければと思います。」



本部

始めました。



情報発信の在り方を模索する中で、今年からTwitterを始めてみました。

みちるべ神戸の活動の一端をほぼリアルタイムで発信しています。mnbvcxz様子、イベントウラ話、発信者の趣味に関するつぶやき等内容はバラエティーに富んでいます。

フォロワーはまだまだ少ないですがインプレッション数は徐々に増加しています。

これからも不定期ですが、つぶやいていきますので、よろしければのぞいてみてください。



しごとサポート東部

令和元年5月から新職員が入職しました！！



氏名：森川 栄美理

血液型：B型

コメント：

「入職して半年以上経ち、職場の環境に少しずつ慣れてきましたが、自分自身の経験・知識不足による未熟さを痛感しています。より良い支援ができればと考えています。」

令和元年10月2日(水)

「東部地域就労支援ネットワーク会議」を開催しました！

このネットワーク会議は「関係各機関と障害のある方の就労支援に特化して連携し、情報の共有や支援環境の充実を図る」ことを目的としています。今回は「兵庫障害者職業センター」主任障害者職業カウンセラーの新谷正樹さまに職業センターの役割についてお話を頂きました。

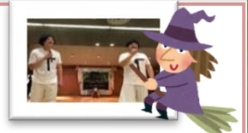


支援者の方だけでなく、行政や学校関係の方々など、多くの方にご参加頂きました。

みちるべ ころまつり

10月13日(日)に開催しました！

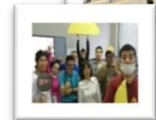
今年は名付けてヒットパレードハロウィンです！



当日は来場者も職員も仮装してみんなで大盛り上がり！恒例のプロジェクト対抗の仮装コンテストではアニメ「サザエさん」に仮装したワークプロジェクト中央青果が見事優勝！その他にも歌あり(^_^)♪ダンスあり♪楽しいひと時でした！



今年行けなかった人はぜひ来年お待ちしております！



ワークプロジェクト旅行(事業所)別旅行

今年とはこれまでと違い、事業所ごとに、日帰り・一泊の2コースの旅行を実施しています。

気心の知れたメンバーでの旅行と言うのもあつてか普段参加しない人が参加してくれたり、いつもより楽しく過ごせているようです♪



来年は1月22日に中央青果が京都へ日帰り旅行に、2月24・25日にみかげが和歌山へ一泊旅行の予定です♪

安心セミナーを開催しました

日時:11月4日(月・祝) 午前・午後の2回

場所:神戸市勤労会館

テーマ:「いのち・異性との関わりについて」

講師:いのち語り隊 助産師 藤尾 さおり 氏

「他のお母さんからお子さんのエピソードや様子、対処の方法を聞けて参考になりました」

「いい話をありがとうございました」
保護者の方々

「お母さんってすごいと思いました」

「プライベートゾーンは守ります」
利用者の方々

午前中は利用者向けに「命の大切さを」を学ぶための妊婦ジャケット着用体験や、「人との距離の取り方」等のお話がありました。

午後はご家族の方々を対象にグループワークを実施し、性の悩みや疑問に関して話し合う機会が得られました。



職員研修

「発達障害の理解と支援」というテーマで職員研修を実施しました。

講師:ひょうご発達障害者支援センタークローバーセンター長 和田康宏 氏

〈研修内容〉

- ・発達障害のある方の特徴
 - ・支援のポイント ・事例を基にしたグループワーク等
- 特にグループワークでは、具体的にアドバイスをいただき、活発な議論の中から多くの気づきを得ることが出来ました。



これからいろいろなことを学んでいこうと思います。

トライやるウィーク

今年度より、本格的にみちるべ神戸でも中学生を対象とした「トライやる・ウィーク」の受け入れを行いました。今回、6月、10月、11月に神戸市内5か所の中学校から特別支援学級に在籍されている 総勢5名の生徒さんが、ワークプロジェクトまや、ワークプロジェクトかすがの、ワークプロジェクト中央青果の3か所で、数日間 体験学習をされました。

最初は声も小さく緊張する様子が見られましたが、徐々に慣れてくると、利用者の方々や職員と笑顔で話ができたり、自ら大きな声で挨拶や報告をすることができたり、作業中に職員が気にかけて声をかけると「大丈夫です！作業は楽しいです！」と答えてくださったりと、とても頼もしかったです。

体験学習最終日、各ワークプロジェクトで振り返りを行いました。生徒の皆さんからは、「しんどかったけど楽しかった」「特に袋入れが好きだった」等の感想をいただきました。中には勇気を振り絞ってお手紙を書いてくださった生徒の方もいて、思わず涙がポロリといった場面も。

体験学習で得た自信を今後の学校生活に少しでも活かして頂きたいと思っています。また、成長された皆さんと逢える日がくることを心よりお待ちしております！



「あんしん・やりがい・えがれ」のために
NPO法人みちるべ神戸



- 神戸市中央区割塚通5-2-18-101
- TEL (078) 221-0230
- FAX (078) 965-7007
- Mail mitisirube-kobe@nifty.com

BLOG

まつりやスポーツ大会、みちレク等
みちるべ神戸の活動報告や
各ワークプロジェクトの様子も
続々ブログにアップしています！

みちるべ神戸

検索

※この会報は『みちるべ神戸』の利用者・正会員・登録メンバーの皆様へ発行しています。